

## 農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

### 実施者

田園社会イニシアティブ株式会社 ミライクエスト推進チーム

### 取組概要

**取組名** : 東京大学の学生を中心とした学生による農業・里山フィールドワークを通じた地域課題探究・共創プログラム  
**実施地域** : 岐阜県美濃加茂市  
**アクティビティ種別** : ③若者等の地域住民に農山漁村の活動を伝える取組  
**取組形態** : 直接的貢献 間接的貢献 (人的 金銭的 物的・技術的)  
**取組実施日・期間** : 2017年～2025年

### 取組詳細

**取組の目的・解決したい課題** 実施地域である岐阜県美濃加茂市の農山村では、担い手不足により、農業の価値や地域課題が可視化されにくく、知見が整理されず次世代に継承されづらいという状況があることから、学生が農業・里山の現場で継続的に探究活動を行い、地域や行政と知見を共有することで、地域課題の見える化と関係人口の創出につなげる。

**インプット**

- ✓ 企画立案、運営、関係者間の調整等に関する人的支援
- ✓ 農地、里山、直売所等のフィールドの提供
- ✓ 学生のフィールドワーク実施に必要な活動運営費、旅費・宿泊費等の金銭的支援（2024年度3,808,762円、2025年度3,989,960円など）
- ✓ その他関係者からのインプット（地域内外の高校生・大学生、美濃加茂市職員、地域の農業関係者、事業者、住民が有する専門的知見や現場経験）

**アクティビティ**

- ✓ 現場理解と課題把握：農業・里山でのフィールドワークや地域関係者へのヒアリング、課題の整理と学生・関係者間での議論
- ✓ 学習基盤の運営：ゼミ・勉強会・ラボ活動など、学生主体の学びの場を運営
- ✓ 社会への発信と共創：行政・地域・企業との共創プログラムにおける情報発信や、地域づくりに向けた行政への提言の取りまとめ・発表を実施

**今後の展望** 今後も学生が農業や里山の現場に継続的に関わる機会をつくり、地域との関係性を深めていく。来年度は美濃加茂市の提案により、梨直売所の実態調査を学生が実施することを検討している。こうした原体験を通して将来の担い手育成や農業DXへの関心を広げる。また、中間支援として東大生のフィールドワークを継続支援し、行政・大学・地域が連携する課題解決モデルを発展させる。